



# 「有機合成化学者のお仕事—生命科学とのかかわり方—」

九州大学先導物質化学研究所 新藤 充 教授

有機化合物を簡単な分子から人工的に作り上げるのが有機合成化学であり、合成手法の開発や分子設計も含む学問です。栄養素のほとんどは有機化合物ですので、決して無関係ではないはずです。本講義では有機合成化学者の、栄養学を含めた生命科学へのかかわり方について、自らの研究を中心にいくつかのトピック（ミトコンドリア阻害剤、植物の重力屈性阻害剤、日焼け止めの話など）についてお話しさせていただきます。

日時：2024年 11月28日(木) 18:00~19:30

形式：ZOOMによるオンライン開催



\* 本講座を聴講希望の方は、氏名、所属、下記メールアドレスへご連絡下さい。後日パスコードをお送りします。（メールの件名には、「241128公開講座・病態栄養領域」と記載して下さい。[eiyoukenkyu@sagami-wu.ac.jp](mailto:eiyoukenkyu@sagami-wu.ac.jp)

\* 本講座は、本学大学院栄養科学研究科の大学院生を対象とした講義ですが、学部学生、教職員、一般の方も聴講していただけます。ふるってご参加下さい。参加費無料。